

『オレンジカフェ』を開催します

●お問い合わせ 九重町地域包括支援センター ☎76-3863

12月の『オレンジカフェ』では、認知症当事者の方や自宅で介護されている方の話を中心に開催を予定しています。日々ご自宅で過ごされる中、悩みや不安などについて、一人で抱え込まずに気軽に皆さんとお話をしてみませんか。

前回（9月開催）のオレンジカフェでは、「認知症に対するイメージが変わった」「ピアサポーターの方が、明るく活き活きとされている姿に元気をもらった」との声も聴かれています。

認知症ピアサポーターの方のお話を聞いて、前を向けるきっかけになれるかもしれません。ご参加をお待ちしています。

- と き 12月21日（火）午後2時～午後3時30分
- と ころ 野上ふれあい交流センター（野上公民館）
- 参加方法 申込不要。参加費100円（飲み物+おかし代）
- 対 象 者 認知症の方、ご家族の方、地域の方、医療や介護の関係者

大分県認知症
ピアサポーターの
方も来ます！



感染症予防対策を行いながら開催していますので、安心してお越しください。
＊マスクの着用をお願いいたします＊



認知症ピアサポーターとは 認知症の方自らが、同じ思いや不安を抱える方の暮らしを支える担い手のことです。



町長コラム

Vol.19

とびらをあけて

九重町長 日野 康志

今年も、色鮮やかな紅葉の季節が、やって来ました。夏が長く暑い日が続き、雨も少なく色が出るのか心配しましたが、多少の遅れはありましたが冷え込みと同時に、綺麗な色付きをした紅葉が見られました。

県道40号（十三曲り）の崩落により通行止めが続き心配していましたが、大分県や工事事業者の大変なご協力により、約2ヵ月の前倒しで工事が完了し、10月に通行できるようになりました。コロナや災害で苦しんできた事業者の皆さんや私共にとりましても、本当に喜ばしい出来事でもありました。

その新型コロナウイルス感染症第5波も、急激に減少し落ち着いてきました。それに合わせて観光客も戻りつつあり、旅館などの予約状況も増えていると聞いております。飲食事業者の皆さんからも、徐々にお客さんが増えていると聞いておりますので、一安心したところで

す。しかし、これまでの収入も激減していることから、経営的に大変な状況も続いているので、今後も経済対策を講じながら注意深く見ていく必要があります。

さて、報告ですが、11月の初旬に結婚式が2件あり、出席させて頂きましたが、式そのものは2年ぶりです。心温まる笑顔溢れる結婚式でした。コロナ禍の影響で、3度も延期した式もありまして、新郎新婦はもちろん家族や親族の皆さんは、心が折れるような大変な状況だったと思います。しかし、口々に言っていたのは、「ホッとした」「安心した」という言葉でした。新郎新婦の門出を祝う式がどれだけ大切か、どれだけ喜ばしいか、みんな知っていますし感じています。感染対策を講じており、話しにくい面はありますが、会場内での笑顔にあふれ楽しんでいる姿を見ると、忘れ掛けていた喜びを感じる事が出来ました。ご案内して頂き、ありがとうございました。

苦しいことや辛いことの方が、多く感じますし長く感じます。しかし、ひと時の幸せだったり喜びがあれば、嫌なことを吹っ飛ばす力があることも事実です。人との出会いも、大きな力になります。コロナ禍の中で、当たり前にあった喜びや人との繋がりが如何に大切か、見つめ直す良い機会となりました。

これからも、多くの皆さんと再会し、新たな人と出会い、辛くても苦しくても、喜びのある人生を送りたいものです。